

## 理科（地学）学習指導略案

### ◇本時の目標

- ①タブレットPCのMetaMojiClassRoomを活用し、フズリナ化石の転写実験を行う。顕生代において気候と生物の変遷について理解し、人類の進化や大量絶滅が何故起こったのか、理解につなげる。
- ②正しい実験方法で岩石から化石を取り出し、観察を行うことができる。

### ◇本時の展開

授業の流れ	活用場面（タブレット）
1 体化石及び生痕化石を見て、どのようなことがわかるかを考える。	タブレットPCにレポートを送付し、それを見る。
2 フズリナを含む石灰岩を塩酸で腐食させ、フズリナを浮き上がらせる。	
3 MetaMojiClassRoomを用いて、フズリナの断面の写真を貼り付ける。	タブレットPCで写真を撮り、MetaMojiClassRoomで共有する。
4 フズリナの出現と大量絶滅に関する説明を聞く。	

### ◇効果・工夫点

- MetaMojiClassRoomに資料やレポートをアップすることで、実験に多くの時間を割くことができ、学習効率が上がる。
- MetaMojiClassRoomにアップしたレポートを作成することで、学びの振り返りやこれからの学習意欲につなげることができる。（1枚ポートフォリオによる多面的評価にも有効活用が臨まれる）
- 顕生代の大量絶滅の原因についてタブレットPCで調べることによって、自走的な学習を促すことができる。

- ※1 授業の全体の流れを左側に、タブレットの活用場面を右側に記入してください。
- ※2 動画作品（タブレットを使った場面）に該当するところは、□で囲んでください。